

平成 28 年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会  
計測手順説明書

- 1 計測日 平成 28 年 8 月 10 日（水）～8 月 11 日（木）
- 2 計測場所 和歌山セーリングセンター 新クラブハウス 1 階
- 3 計測日程
- |         |                  |
|---------|------------------|
| 10 日（水） | 9：00 受付          |
|         | 9：30 計測開始        |
|         | 16：30 第 1 日目計測終了 |
| 11 日（木） | 9：00 受付          |
|         | 9：30 計測開始        |
|         | 16：00 第 2 日目計測終了 |
- 4 計測順序
- F J 級の艇体は計測員が巡回して行う
- F J 級のセールの計測は受付順とする。
- 420 級のセールの確認については随時行う（チャーター艇受取を優先とする）

5 計測手順

- （1）F J 級 艇体・リグ計測 \*艇体の計測証明書を提示すること。

班	計測順（水域ごと）	班	計測順（水域ごと）
1 班	北海道 → 東北	4 班	中国 → 四国
2 班	関東 → 北信越	5 班	九州
3 班	東海 → 近畿		

- ・ 上記に示すとおり、各水域を 5 班に分け、各班の担当者が順次計測を行う。なお、早く終わった計測班が他班の艇の計測を行うことがある。
- ・ 「7 計測ポイント」に記載されている内容について確認する。
- ・ スピンポールについては、セール計測場所にて計測する。
- ・ 合格の証として艇体・アンカー・パドルにスタンプを押印する。リグ・フォイル、スピンポールにはステッカーを貼付する。

- （2）F J 級 セール計測 \*艇体とセール番号が違う場合、使用するセール番号の計測証明書を提示すること。

- ・ 新クラブハウス 1 階で受付・セール計測を行う。
- ・ 受付順に計測役員が呼び出すので、呼ばれた順番に計測場所へ入る。
- ・ 合格の証としてメイン・ヘッド・スピネーカーにスタンプを押印する。

(3) 420 級 艇体・リグ計測

- ・ 持参したスピンプールを使用する場合は、そのスピンプールを実測する（セール計測と同時に行う）。

計測場所は新クラブハウス 1 階とし、合格の証としてステッカーを貼付する。

(4) 420 級 セール計測

\*使用するセール番号の計測証明書を提示すること。

- ・ 基本計測が行われているかの確認を行う。
- ・ 合格の証としてメイン・ヘッド・スピネーカーにスタンプを押印する。

6 各校の準備

★選手にボールペン（黒）を持参するようにお伝えください。

(1) F J 級 艇体・リグ計測

- ・ 計測証明書
- ・ F J 級計測表【艇体・リグ】に必要事項を記入しておく。
- ・ パドル・曳航索・アンカー及びアンカーロープ等はコクピットにおく。  
（ロープ類は長さを測るためほどいておく）

※ 艇体及びマストのシート・ワイヤー類ははずさなくとも良い。

※ マストは倒して艇の上に置く。

(2) F J 級 セール計測

- ・ 計測証明書  
（艇体とセール番号が違う場合、使用するセール番号の計測証明書を提示すること。）
- ・ F J 級計測表【メイン・ヘッド・スピネーカー】に必要事項を記入し持参すること（用紙は受付時に配布します。）。
- ・ セールに日本 FJ 協会計測員の計測証明（明瞭なサインと日付）があることを確認しておくこと。

(3) 420 級 艇体・リグ計測

- ・ 持参したスピンプールを使用する場合は、そのスピンプール。

(4) 420 級 セール計測

- ・ 計測証明書（使用するセール番号の計測証明書を提示すること。）
- ・ 計測証明（明瞭なサインと日付）があることを確認しておくこと。

7 計測ポイント

E R S (セーリング装備規則) A 節に基づき、艇体・リグ・セール・艀装品を常にクラス規則に合致させるのはオーナーの責任であり、今回行う計測は 帆走指示書 20 に従って実施されるものとする。

以下に今大会の計測ポイントを記載する。なお、計測ポイントは予告なく変更する場合がある。

## 【F J 級】

### ◎ 艇体計測

1. 計測証明書と公認プレートとの照合（センターボード、ラダーも同様に）
2. 重量（ピックアップ方式：レース委員会の指定した艇を対象とする）
3. 補正重量物の視認
4. センター・ボードストッパーの視認

### ◎ リグ計測（ピックアップされた艇は実計測する）

1. マストリミットマークの視認
2. ブームリミットマークの視認
3. スピンポールの長さの測定

### ◎ 備品の確認

1. パドル L=900mm 以上 , w=300g 以上 1 本以上
2. 曳航索 D=6mm 以上 , L=20.0m 以上 1 本以上
3. アンカー・同ロープ

※アンカー（チェーン含む）及びロープ（D=6mm(最少径) L=20.0m 以上）を合わせ 2.3kg 以上

### ◎ セール計測

1. 計測証明書とセール番号の照合
2. 日本F J 協会計測員の計測証明（サインと日付）の確認
3. 各セールごとに計測実施

## 【420 級】

### ◎ 艇体計測（ピックアップされた艇は実計測する）

### ◎ リグ計測（ピックアップされた艇は実計測する）

持参したスピンポールを使用する場合は、そのスピンポールを実測する。

### ◎ セール計測

1. 計測証明書とセール番号の照合
2. 計測証明（サインと日付）の確認

## 8 不合格（再計測）の扱い

不合格箇所の訂正を指示する。再計測は準備ができ次第実施するので、計測部に連絡すること。

## 9 修理に伴う計測

破損に伴う修理又は交換が生じた艇体、リグ、セールは、修理又は交換後再計測の対象となる。